

グループ名	ユニット名等	科 目 名	担当教員名	対象学年次	学期
現代社会	2 単位 現代日本	社会政策論	堀田 学	2 年次	春

授業のキーワード	社会福祉、少子高齢化、社会保障
授業の概要	社会福祉の概念、日本の福祉の歴史的展開、そして少子高齢社会での課題について講義を行います。日本の福祉が抱える問題についての理解を深めることを目的とします。
期待される学習成果（目標）	1. 年金制度を理解し、未納のリスク等を理解できる。 2. 医療保険の意義がわかる。 3. 日本の社会保障制度の問題点がわかる。

授 業 展 開

	テーマ	内 容		テーマ	内 容
第 1 講	社会政策とは何か	授業のオリエンテーションと社会政策の基礎概念を解説します。	第 9 講	介護保険 1	介護保険ができた背景について説明します。
第 2 講	社会保障をとりまく状況	少子化、高齢化、家族形態の変容など社会保障をとりまく状況について説明をします。	第 10 講	介護保険 2	介護保険制度と近年の課題について説明します。
第 3 講	福祉国家の理論的枠組み	福祉国家を理論的に考察します。	第 11 講	年金 1	年金制度の仕組みについて説明します。
第 4 講	社会保障制度の歴史的展開	戦前の日本の状況も含め、日本における福祉国家の発展について見ていきます。	第 12 講	年金 2	年金制度の問題点について考えます。
第 5 講	医療保険 1	医療保険の制度について説明します。	第 13 講	その他の社会保険	雇用保険等について説明します。
第 6 講	医療保険 2	医療保険の問題点について説明し、かかりつけ医やジェネリック医薬品についても説明します。	第 14 講	「保険」の役割	「保険」について考えます。
第 7 講	生活保護 1	生活保護について説明します。	第 15 講	少子高齢社会での社会保障	税と社会保障の一体改革などの近年の施策を踏まえながら今後の社会保障について考えます。
第 8 講	生活保護 2	第 7 講に続いて、生活保護の問題点について考えます。	定期試験		重要用語の理解、ならびに各講で取り上げた内容から出題します（記述も含む）。
評価方法		定期試験（100%）で評価します。定期試験の受験資格として3分の2以上の出席が必要なので出席は毎回取ります。			
使用する教科書（必ず購入してください）			参 考 文 献		
椋野美智子・田中耕太郎『はじめての社会保障（第11版）』有斐閣、2014年			坂口正之・岡田忠克編『よくわかる社会保障（第4版）』ミネルヴァ書房、2012年 厚生労働省編『平成24年版 厚生労働白書』2012年 山縣文治・岡田忠克編『よくわかる社会福祉（第9版）』ミネルヴァ書房、2012年		